安全データシート

1.製造者情報

会 社 名　日動工業株式会社
住　　所　〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町 1-3-22
担当部門　技術開発部
電話番号　072-803-6905
FAX 番号　072-803-6908
作　　成　2026 年 10 月 8 日

2.製品名

SL-6F-CH-N（リチウムイオンバッテリー）

3.物質の特定

単一化学物質または混合物の区別:混合物
物質名　:リチウムイオン電池
CAS　:指定されない
国連分類　:クラス 9
:リチウムイオン電池は国連危険物番号 UN3480 又は UN3481
（機器組込み、機器同梱）に分類される
主な材料

正極 :コバルト酸リチウム	電解液 :炭酸エステル系有機電解液
負極 :カーボン	ケース :アルミ合金

4.危険有害性の分類

GHS 分類　:分類基準には該当しない。
（本製品は成形品であり、GHS 適用対象外）
分類の名称 :その他の有害性物質。
危険性　:密閉された状態で使用される電池に危険性はない。
:誤って落下等により、電解液が流出した場合は引火性があるので
直ちに火気より遠ざける。
有害性　:電池が燃焼した場合、発生した蒸気は、目、皮膚、のどを刺激する恐れがある。

5.応急措置

製品から電解液が漏出した場合
目に入った場合　:目をこすらずに、直ちに水道水で 15 分以上洗った後に、医師の診断を受ける。放置すると目に傷害を与える恐れがある。
皮膚に付着した場合 :石鹸を使用して水で充分に洗う。放置すると皮膚に炎症を引き起こす恐れがある。
吸引した場合　:直ちに新鮮な空気の場所に移動し安静を保ち、医師の診断を受ける。

6.火災時の措置

消火方法 :燃焼時の蒸気は目、鼻、のどを刺激する恐れがあるので、消火作業は、
風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。

消火剤 :泡消火薬剤、塩類を含まない大量の水が有効。

7.漏出時の措置

製品から電解液が漏出した場合

・作業の際には、保護具を着用する。

・乾布で拭き取る。

・火気より遠ざける。

8.取扱い及び保管上の注意

・通常の使用状態では、落下損傷、衝撃損傷に注意すること。

・輸送中に振動、衝撃、落下、積み重ねなどで破損の恐れのない強度を持った梱包をする。

・保管、輸送時には雨水などで濡らさない。

・高温、高湿の場所を避けること。

9.暴露防止措置

製品から電解液が漏出した場合

許容濃度 :日本産業衛生学会あるいはACGIHに規定されていない。

設備対策 :保管場所は局所排気装置を使用し、換気に注意すること。

保護具 :ガスマスク(有機ガス用)、保護眼鏡、保護手袋

10.物理的及び化学的性質

外観等 :円筒形(リチウムイオン電池はアルミケース内部に密閉されている)

電池仕様 :DC3.7V 2200mAh 8.14wh

11.安定性及び反応性

安定性 :通常の取扱いにおいては安定。

反応性 :長期間(満充電)放置による劣化。
:実際の使用において、充電、放電、環境温度などが適正条件に保たれない場合は
漏液による性能劣化の恐れがある。

12.有害性情報

製品から電解液が漏出した場合

急性毒性 :口径 ラット LD50 >2g/kg(推定)

刺 激 性 :皮膚、目に刺激性あり。

変異原性 :設定されていない。

慢性毒性 :設定されていない。

13.環境影響情報

・使用済電池が土中に埋められた場合、接点部が腐食し内部に電解液が浸出する。
しかし、環境影響情報はない。

・電池内に重金属、水銀(Hg)カドミウム(Cd)は含まれていない。

14.廃棄上の注意

・使用済電池の廃棄は、法律ならびに各地方自治体の条例に従うこと。

・使用済み電池は資源有効利用促進法の適応を受ける。

15.輸送上の注意

・リチウムイオン電池の輸送にあたって、複数の単電池を組合せた組電池の場合、IATA 危険物規則書にて以下に分類される。この分類に従い包装、表示(ラベル)、梱包、輸送すること。

・国連分類　クラス 9 包装基準 PI967(Section Ⅱ)に従う。

・国連番号　UN3481(機器組込)

・船舶、トラック、鉄道による大量輸送の場合は、高温放置、結露等を避ける。

・荷崩れ、梱包破損の可能性のある輸送は避ける。

16.適用法令

日本の主な法令を以下に示します。(海外向けは各国の法令に従う)

・消防法 電解液(危険物質 第 4 類第 2 石油類水溶液)

・航空法(第 86 条)

・航空法施行規則(第 194 条)

・船舶安全法

・資源有効利用促進法

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。その作成目的は部品の環境・安全に関わる情報を提供するものであって、性能品質を保証するものではありません。
また、注意事項は通常の取扱い(本来の使用形態)を対象としたものです。